

令和8年度かながわファーマーズカレッジ実施要領

第1 目的

次世代のかながわ農業の中核を担う農業経営者を育成するため、就農初期において基本栽培技術・飼養技術や経営の基礎知識の習得を終えた就農年数3年以上の農業経営体に対し、専門家等による経営能力の向上を支援する研修を実施し、経営課題を把握して改善を図り、経営発展に向けた目標を実践する経営感覚に優れた人材の育成を目的とする。

第2 内容

1 研修の実施主体

研修は、県と業務委託契約を交わした委託業者が実施する。

2 研修の対象者

研修の対象者は、原則、研修受講時点において就農年数3年以上で、次のいずれかの要件を満たす農業経営体とする。

- (1) 年間販売金額700万円以上（畜産の場合は、2,000万円以上）を目指す者
- (2) 自ら経営発展を目指し、経営改善に意欲がある者

3 研修の概要

(1) 開催期間

令和8年6月24日（水）から8月5日（水）まで（全4日）

(2) 場所

万国橋会議センター（横浜市中区海岸通4-23）

(3) 定員数

20名程度

(4) カリキュラム

現状の課題の整理、活躍する農業者の事例紹介、農業経営における経理・財務の手法、マーケティング及び生産管理等を学び、最終日の講義で経営ビジョンの作成及び発表を行う。

(5) 目標

研修で学んだことを活かし、研修修了までに経営ビジョンを作成する。

4 研修の申込方法

(1) 提出書類

研修受講申込書（様式第1号）

※e-kanagawa 電子申請により申し込む場合は不要。

(2) 提出先

研修の申込者は、農業振興課長が別に定める申込締切日までに、郵送、ファクシミリ、又はe-kanagawa 電子申請のいずれかの方法により申し込むこととする。

5 受講者の決定

農業振興課長は、研修受講申込書の内容を確認の上、別紙に定める選考方法により受講者

を決定する。

決定後は、速やかにその結果を様式第2号又は様式第3号により申込者に通知するとともに、農業技術センター、農業技術センター各地区事務所、畜産技術センター（以下「農業技術センター等」という。）、横浜川崎地区農政事務所及び各地域県政総合センターにその写しを通知する。

6 受講料

無料とする。ただし、会場までの交通費等は受講者が負担するものとする。

7 修了認定

全講義に出席し、「経営ビジョンの作成及び発表」の講義を修了した者について、修了証書（様式第4号）を交付する。

ただし、やむを得ない理由で講義を欠席する場合は、終了後2週間以内にその講義のレポートを提出することで出席とみなす。最終日の「経営ビジョンの作成及び発表」を欠席した者については、経営ビジョンを農業振興課へ提出し、農業振興課長が認めた場合については、講義を修了した者とみなす。

なお、レポート提出により出席とする措置は、12コマ中6コマまでとする。

第3 事業実施の役割分担

1 農業振興課は、事業の周知や委託業者を決定し、農業技術センター等と協力して受講者の確保など円滑な事業を推進する。

また、必要に応じて事業の実施状況を市町村、農業協同組合等に情報提供する。

2 農業技術センター等は、農業振興課と協力し、受講対象者の掘り起こし、研修期間及び研修修了後の指導・助言などフォローアップを行う。

第4 その他

この要領に定めるもののほか、本事業の実施につき必要な事項については、別に定める。

(別紙)

第2の5の受講者の決定については、次のとおり実施するものとする。

- 1 申込者のうち、「農業の担い手育成支援事業実施要領」に定める「農業青年等経営支援事業（ステップアップセミナー）」において当該年度が3年目となる者は、選考を実施せず受講を決定するものとする。
- 2 上記1以外の者については、研修受講申込書に記載された内容について採点し、点数が高い順に最大20名を選考する。
- 3 採点方法は、下表の採点基準にある6つの審査項目について、申込者ごとに採点する。
なお、合計点数が同じ場合は、①女性の経営参画、②県事業の対象者、③課題・問題点、④期待すること・学びたいこと、⑤年齢、⑥居住地及び就農地の順で点数が高い者を優先する。

表. 採点基準

審査項目		点数
①女性の経営参画	現在、農業経営に参画している（自ら経営している場合を含む）	8点
	研修後、農業経営に参画する予定	5点
②県事業の対象者	「農業の担い手育成支援事業実施要領」に定める「農業青年等経営支援事業（ステップアップセミナー）」の1～2年目の者	5点
③課題・問題点	優れている（自分の課題・問題点を正確に把握できており、研修の内容に則している）	5点
	標準的である（自分の課題・問題点を把握できている）	3点
④期待すること・学びたいこと	優れている（研修の内容に則しており、経営改善を目指す意欲を感じる）	5点
	標準的である（研修の内容に則している）	3点
⑤年齢	50歳以下	3点
	51歳～60歳	1点
⑥居住地及び就農地	県内に在住・就農している	3点

※①については、申込者が女性の場合のみ採点する。

(様式第2号)

農振第 号
令和 年 月 日

(研修申込者) 様

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長

かながわファーマーズカレッジ受講者の決定について (通知)

このことについて、令和 年度かながわファーマーズカレッジの受講者として決定したので通知します。

問合せ先
〇〇〇〇

(様式第3号)

農振第 号
令和 年 月 日

(研修申込者) 様

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長

かながわファーマーズカレッジの応募結果について (通知)

このたびは、当研修の受講にお申し込みいただき、誠にありがとうございました。
さて、申込者が多数により選考しましたところ、受講の御希望に添いかねる結果となりましたので、お知らせします。

問合せ先
〇〇〇〇

修了証書

(受講者氏名)

あなたは令和 年度かながわ
ファーマーズカレッジを修了
したことを証します。

令和 年 月 日

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長

〇〇 〇〇